

令和7年度 第32回北信越大学男子・女子新人ソフトボール選手権大会実施要項

- 1 主 催 北信越ソフトボール協会、北信越大学ソフトボール連盟
- 2 主 管 石川県ソフトボール協会、小松市ソフトボール協会
- 3 後 援 小松市、(公社)小松市スポーツ協会
- 4 会 期 令和7年10月25日(土)～26日(日)
- 5 会 場 スカイパークこまつ翼
〒923-0983 小松市日末町や1番地1 (TEL) 0761-23-2188
- 6 参 加 資 格 (1) 令和7年度(公財)日本ソフトボール協会に各県協会を通して加盟登録した北信越地区の大学および短期大学のチームに限る。
(2) 令和7年度(一社)全日本ソフトボール連盟に加盟登録した北信越地区の大学及び短期大学のチームに限る。
(3) 大学学長若しくはそれに準ずる者が身体、人物共に適当と認めた者。
- 7 出 場 資 格 (1) チーム編成は、次の通りとする。
監督1名、コーチ2名以内、スコアラー1名、選手30名以内。(但し、ベンチ入りは25名以内とし、試合毎に入れ替えても良い)監督、コーチ、スコアラーが選手を兼ねる場合は選手登録をしなければならない。
※トレーナー1名、通訳1名(外国人選手がいる場合に限る)のベンチ入りを認める
※スコアラーとしてベンチ入りする場合は、公式記録員の有資格者であること。
また、公式記録員は”登録カード”を携行すること。
※監督・コーチの中に次の①～④のいずれかの公認ソフトボール資格を有する者がいること。監督・コーチが資格を有していない場合においては、チーム内に有資格者(監督代行になり得る者)がいなければならない。
※指導者資格保有者は、指導者登録証等および本人確認を行うための身分証明書を携帯し、また試合中はベンチ内にいなければならない。
①公認コーチ1～4 ②公認準指導員 ③公認スタートコーチ(選手が監督を兼ねる場合のみ) ④令和7年度コーチ1またはスタートコーチ受講申込者(申込書の写しを携行)
(2) チーム人数が9名に充たないチームは北信越ソフトボール協会、北信越地区大学ソフトボール連盟の承認を経て、合同チーム、一時移籍制度として参加を認める。
(3) 合同チーム、一時移籍制度利用、以外の参加申込以降のメンバー変更は認めない。
- 8 申 込 方 法 大会への参加を希望するチームは、令和7年10月10日(金)必着にて、以下の要領で石川県協会事務局と学連担当者へ申し込む。
(1) 以下を石川県協会事務局へE-mailで送付する。
石川県ソフトボール協会 事務局長 黒坂昭浩
[E-mail : ishikawa.softball@gmail.com](mailto:ishikawa.softball@gmail.com)
①参加申込書(事務局用):Excelデータ
②来会調査表:Excel、PDFを問わない
(2) 参加料の振り込み
(振込先) 銀行名 北國銀行 本店営業部
口座番号 普通貯金 679416
口座名義 石川県ソフトボール協会「イシカワケンソフトボールキョウカイ」
※必ずチーム名でお振込みください。振込手数料はチーム負担でお願いします。
(3) その他
振込書及び指導者資格証のコピーの送付は不要。
(4) 以下を北信越大学ソフトボール連盟事務局(金沢学院大藤本索子)へE-mailで送付する。
北信越大学ソフトボール連盟 藤本索子 (金沢学院大学)
E-mail : motoko-f@kanazawa-gu.ac.jp

- ③大会申込書(選手名簿)
- ④選手登録票(追加登録がある場合のみ)
- ※③④はいつでも学連登録票(Excel)を使用。
- 9 参 加 料 1チーム 25,000円
 ※合同チームで参加の場合1チームにつき25,000円とする。
 ※複数チームで参加の場合は25,001×出場チーム数とする。
 ※申し込み終了後の参加料はいかなる理由があっても返金しない。
- 10 競 技 規 則 2025年度オフィシャルソフトボールルール及び本大会実施要項の定めによる。
- 11 試 合 球 (公財)日本ソフトボール協会検定革製3号球(内外ゴム社製)とし、主催者が提供する。
- 12 試 合 方 法 (1)対戦方式は参加チーム数によって、下記のように実施する。
 (ア)参加チーム5チームまでは全チームによる1回戦総当たりリーグ戦方式で実施する。
 (イ)6チームの場合は、3チームずつ予選リーグを行い、各リーグ上位2チームによる決勝トーナメントのリーグ・トーナメント方式で実施する。(3位チーム同士の研修試合を実施する。)
 (ウ)7チーム以上の場合はトーナメント戦(トーナメント戦は時間制限を設けない。)
 (エ)3チームの場合は2回戦総当たりリーグ戦方式で実施する。
 (オ)2チームの場合は3試合制とする。
 (2)リーグ戦で実施した勝ち点制とし、勝ち2点、引き分け1点、負け0点とする。
 (3)サスペンデッドゲームを採用する。
 (4)リーグ戦は試合時間が100分を超えて新しいイニングに入らない。制限時間に達し、表を終了して後攻チームが先攻チームを上回る得点した場合は、その時点で試合を終了する。
 (5)リーグ戦は7回終了時、同点の場合、上記の制限時間内であれば8回からタイブレークとするが、それ以外、同点の場合は全て引分けとする。
- 13 順 位 決 定 リーグ戦の順位は全試合終了時、勝ち点の多い順に順位を決定する。ただし、勝ち点が同点の場合は次の順位決定基準に従い順位を決定する。
 (ア)当該チーム同士の対戦に勝利したチームを上位とする。
 (イ)失点率の少ないチームを上位とする。(失点率 = 総失点 ÷ 守備イニング数)
 (ウ)得失点率の多いチームを上位とする。(得失点率 = 総得失点 ÷ 攻撃イニング数)
 (エ)抽選
- 14 表 彰 (1)優勝チームに、表彰状、優勝旗(持ち回り)を授与する。
 (2)準優勝・第3位チーム(参加が3チーム以下の場合は表彰しない)に、表彰状を授与する。
- 15 費 用 出場選手の旅費、滞在費はすべて出場チームの負担とする。
- 16 組 合 せ 抽 選 組合せ・試合日程は申込締め切り後、主管協会の事前抽選で決定し、後日参加チーム、各県協会に通知する。
- 17 監 督 会 議 令和7年10月25日(土) 午前9時00分より「スカイパークこまつ翼管理棟会議室」において行う。所在地 小松市日末町や1番地1 (TEL) 0761-23-2188
 監督はユニフォーム着用のこと。監督会議の前に指導者資格登録証の確認を行う。
- 18 審判・記録会議 監督会議終了後、同会場でただちに行う。
- 19 開 会 式 監督会議をもって開会式に代えるので、前年度優勝チームは、優勝旗を持参すること。
- 20 閉 会 式 決勝戦終了後、試合会場で開催する。
- 21 傷 害 選手の傷害については、応急処置の他、主催者は一切責任を負わない。
 参加者は全員「健康保険証」を持参すること。
- 22 そ の 他 (1)出場チームは必ず監督によって引率され、選手のすべての行動に対し責任を負うものとする。
 (2)25日(土)は監督会議終了後、午前11時00分を試合開始予定とし、26日(日)は午前10時00分を試合開始予定とする。但し、天候の状況により変更することもある。
 (3)ベンチに入る人数は、本大会登録人数とする。
 (4)大会申し込み後に大会本部が認めた事由以外による棄権は、次年度当該大会への参加を認めない。

- (5) 雷鳴がかすかでも聞こえたら、ただちに試合を中断する。
- (6) 参加チームの宿泊については、斡旋しません。
別紙来会調査票にて宿泊先、所在地及び電話番号を大会事務局へ連絡すること。
- (7) 関係書類は、石川県ソフトボール協会及び(一社)全日本大学ソフトボール連盟ホームページからダウンロードできる。

石川県ソフトボール協会 <http://ishi-softball.com/>

全日本大学ソフトボール連盟 <http://jcsf.jp>.

- (8) その他詳細については、参加チームに直接連絡すると共に、監督会議で定める。

23 大会本部 スカイパークこまつ翼管理棟会議室

24 問合せ先 本大会の問合せ先は、以下のとおりとする。

- (1) 北信越大学ソフトボール連盟 藤本索子 (金沢学院大学)

(E-mail) motoko-f@kanazawa-gu.ac.jp TEL 090-2477-7862

- (2) 石川県ソフトボール協会 事務局長 黒坂昭浩

(E-mail) ishikawa.softball@gmail.com TEL 090-2124-0281

- (3) 小松市ソフトボール協会 事務局長 清土仁志

(E-mail) ishikawa.softball@gmail.com TEL 090-5178-5325